



稲刈り真っ最中の沿線を行くキハ205 (9/16)

おらが湊鐵道応援団報

第54号

勝田 | 阿字ヶ浦

幸せ一杯「ブライダルトレイン」湊線を快走

湊線で初めて、ケハの前で歓迎セレモニーも

9月10日、旧型車キハ2005を利用したブライダルトレインが湊線で初めて実現しました。主役は東京・大田区の井筒秀明さんと、高野(こうの)美智子さんのお二人。鉄道や旅の仲間らから「ケハのようにいつまでもピカピカで、2本のレールのようにいつも寄り添って」と祝辞を受けていました。

新婦の美智子さんは「湊線は初めて。しかもこんな形で。すごい思い出になりました。車内に入る自然の風にも感動しました」と話していました。

このブライダルを企画し、寄稿もいただいた日本旅行の瀬端さんによると、ブライダルトレインは全国で最近増えており、担当も今回で7、8回目とか。吉田社長も「申し込みがあればいつでも喜んでお受けします」と話しています。



株式会社日本旅行 鉄道プロジェクト 瀬端 浩之

自分のために貸切の列車を走らせたい。鉄道ファンの夢が、生涯を誓った大切な人とともに叶えられたら…。この夢の「ブライダルトレイン」が9月10日(土)、湊線で実現しました。

晴れの舞台を担ったのは旧型車キハ2005。車両の正面には応援団特製の記念ヘッドマークを、側面には特製のサボ(行き先表示板)を付けていただき、勝田から阿字ヶ浦へ、そして那珂湊へ、復活した鉄道を誇りにして快走しました。

新郎新婦と友人計47名を乗せた車内では、冷房なんかなくても、全開した窓から入る風の心地よさに、乾杯のビールが何倍も美味しくなります。

そして、那珂湊ではケハ601の前でセレモニー。吉田社長、佐藤応援団長からも温かいご祝辞をいただき、もう一度高らかに乾杯となりました。ひたちなか海浜鉄道、おらが湊鉄道応援団のみならず、夢を叶えていただき、本当にありがとうございました。参加者一同、多くの方の「幸せ」とともに、いつまでも汽車が走り続けることを祈っています。この日は見事な好天で、輝くレールはまさに「日、出づる道。」。明るい未来に向けて、湊線の気動車で貴女も旅立ってみませんか!



ブライダル列車、ケハの前での新郎新婦(上)と、ケハの前でのセレモニーの様子

写真展を振り返って

横浜市・鉄道写真家 衣斐 隆さん

リレー 随想

未曾有の大震災。あのような惨状をニュースで目にし、何か自分も被災地に貢献できることはないか、とっていました。その矢先に声をかけていただいたのが鉄道写真家の米屋こうじ氏。作品やグッズの売上金を三陸鉄道へ全額寄付するというものでした。第1回は山形鉄道西大塚駅での開催でしたが、ありがたいことにわざわざ関東からも多くの方が足を運んでいただきました。



こうしたチャリティー写真展の流れが翌月の会津鉄道芦ノ牧温泉駅での第2回、そして今夏的那珂湊駅での第3回へとリレーして繋がっていきごとに参加者も拡大し、同時に多くの友好を深めることができ、やって良かったと思える写真展となりました。

特に今回は、湊鉄道応援団の方々のバックアップに助けられました。鉄道会社への働きかけからポスターやネットなどへの告知、そして我々写真家への連絡や飲み会のセッティング等々、本当に頭が下がる思いです。まだまだチャリティー写真展は継続的に続けていく必要があります。いろんな協力があってこそ成り立つことを今回の写真展を通じて強く感じました。またどこかで皆さんとお会いできることを楽しみにしております。

コミュニティタクシー 湊線時刻に合わせて運行

11月30日まで那珂湊駅発着のコミュニティタクシー(乗合タクシー)を実証実験として毎日運行しています。コースはおさかな市場往復(一日12本)と、ピアポート一栄町一海門町一おさかな市場を循環(同6本)する2コース。朝9時過ぎから夕方まで湊線の到着時刻に合わせて運行しているので便利です。料金は1回100円。乗車は那珂湊駅とコース上の専用停留所ですが、降車はコース上であれば、停留所以外でもできます。

国営ひたち海浜公園まで シャトルバス運行

10月30日までの土・日・祝日に阿字ヶ浦駅と国営ひたち海浜公園を結ぶシャトルバスの実証運行をしています。料金は1回100円ですが、湊線1日フリー切符&海浜公園入園券の「セットクーポン券」があれば無料です。コースは阿字ヶ浦駅一公園西口一公園南口で、スマイルあおぞらバスの停留所に停まります。海浜公園は10月23日までコキアカーニバルを開催中。このほかコスモスなど秋の草花が見頃を迎えています。

うたごえ列車に百名が乗車



8月28日、NPO法人未来ネットワーク・ひたちなかが昨年にも引き続き開催した「ふれ愛うたごえ列車」には、今年は100名を超す参加がありました。那珂湊駅ホームでの演奏会(写真)も大盛況。ココナッツ石井さんのトランペット演奏などにあわせて大きな歌声や手拍子が響きました。

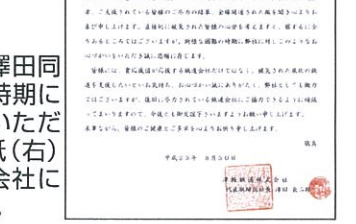
津軽鉄道へ義援金を贈呈



8月に開催したチャリティー写真展の義援金233,000円を同25日、応援団を代表して船越知弘さんが、青森県五所川原市の津軽鉄道本社を訪れ、澤田長二郎社長に手渡しました。同鉄道はストロー列車で有名な本州最北の私鉄ローカル線。震災後は徐々にには戻りつつあるものの観光客の減少で厳しい経営が続いています。

澤田社長からはお礼の手紙

応援団と写真家の皆様に宛てて、澤田同鉄道社長より8月30日付で「困難の時代に弊社に対しこのようなお心づかいをいただき誠に恐縮に存じます」と、お礼の手紙(右)が届きました。同社も被災した鉄道会社に微力ながら協力したいと述べています。



広田泉さんが震災半年後の“復活撮影ツアー”

大震災翌日の3月12日に予定されていた「鉄道写真家・広田泉さんと撮る 水郡線&ひたちなか海浜鉄道」の撮影ツアーが、約半年ぶりの復活企画として9月17・18日に開催されました(グリーンふるさと振興機構などの企画)。目まぐるしく天候が変化した17日の湊線沿線撮影では、広田さんからの「独創性を持とう」という課題に参加者は楽しく取り組みました。



連載!! No.23 湊のおさむくん



秋の硬券フリー切符と応援券を販売中!

～応援券4種類で呈示で特製プレゼントも差し上げます～

好評の硬券フリー切符と応援券の秋バージョンの販売を11月末日まで那珂湊駅窓口でしています。秋の切符は「D型硬券」。応援券200円とフリー切符800円のセットで1,000円です。フリー切符は平日でも利用できます。これで昨年12月から販売を開始した応援券は四季が揃います。4種類を那珂湊駅で呈示された方には、記念品として、シリアル番号入りの応援団員証と、硬券の入場券をバスターに入れたプレゼント致します。



沿線や各駅の清掃・環境整備ありがとうございます

9月4日、中根駅の花壇整備と周辺の草刈りには、NHK「こにちは いっと6けん」のテレビ収録があり、大勢のみなさんの参加をいただきました。ご協力ありがとうございました。

各駅の清掃は毎月第一日曜日 朝8:30～8:50です。



10月1日(土)はハマギク花壇の除草作業です。年3回実施している那珂湊駅西側のハマギク花壇周辺の除草作業を、10月1日(土)、午前8時より行います。周辺自治会の皆様はご協力をお願い致します。

駅名	10月2日(日)	11月3日(日)
中根	柳が丘・柳沢美田多・相金自治会	
那珂湊	釈迦町・幸町・湊泉町	田中町・小川・龍之口町・関戸町
殿山	和田町・殿山町	七丁目・牛久保町
平磯	平磯・平磯清水町自治会	
磯崎	磯崎町自治会	
阿字ヶ浦	阿字ヶ浦自治会	

facebookの地域団体ファンページで全国9位にランキング!

- ◇応援団フェイスブック <http://www.facebook.com/MinatoLineSupporters>
- ◇応援団ツイッター <http://twitter.com/keha601>
- ◇おさむツイッター http://twitter.com/minato_osamu
- ◇線路脇の風景(ブログ) http://blogs.yahoo.co.jp/magical_brothers_diorama_office

思い出ありがとう MMM みなと・メディア・ミュージアム終了

約1か月間にわたり展開された現代アートプロジェクト「みなと・メディア・ミュージアム」(MMM)が終了し、9月7日、阿字ヶ浦海岸で、井口雄介さんの木製キュービクアート「CUBE SCAPE」が震災犠牲者の冥福と早期復興を祈り、応援団員らの手伝いでお焚き上げされました。



湊線乗車でおトクを実感!

ご利用ください「乗車特典サービス」

- ★乗車特典サービスは、湊線に乗車したお客様に駅員または応援団が発行する「乗車証明書」(当日限り有効)を参加店舗に提示することにより各店独自の優待が受けられるサービスです。現在沿線50店(施設)以上が参加し、お買物や宿泊で優待があります。
- ★サービスは乗車当日なら、何店でも利用できます。
- ★参加店名簿は、那珂湊駅待合室に常備してあります。また、海浜鉄道HPと応援団facebookでも随時更新しています。ぜひご利用ください。

